

岩手県、八幡平市をもっとPRしたい

2014 ミスさんさ踊り

高橋 綾乃さん

タカハシ・アヤノ 25歳 〓わし森〓



平成元年生まれ。応募者35人の中から、2014ミスさんさ踊り5人のうちの1人として選出される。みのりサポート推進員として西根第一中学校に勤務。市スポーツ推進員も務める。B型のふたご座

8月1日から4日まで開催された盛岡さんさ踊りについて、「沿道からの『上手だね』という声に、とても励まされました」と、笑顔で振り返るのは、2014ミスさんさ踊り(以下、ミスさんさ)に選ばれた高橋綾乃さん。



さんさを踊る高橋さん(左)
【本人提供】

高校時代は、ソフトテニスでインターハイに出場。日本女子体育大学を卒業後、地元に戻り働く中で、「教育という立場から、子どもたちに、岩手県、八幡平市が誇れる場所であることを伝えたかったんです」と、応募のきっかけを真剣なまなざしで語ります。

でも、あとはやるしかないという意気込みに変わりましたね。最終日の踊りが終わったとき、寂しさと達成感から、ミスさんさ全員の目から自然と涙があふれました」と、充実した日々を思い返します。

来々木 今年7月までミスさんさとして活躍する高橋さんについて伺うと、「これからも国内外問わずに活動するので、そこで県と市をもっと広くPRしたいです」と、明るく元気な笑みを浮かべました。

今月の表紙 ほら 見て! 大きいでしょ

トウモロコシ収穫体験が8月22日、サラダファーム内の畑で行われ、杉の子保育園の園児40人が参加しました。子どもたちは、自分たちで種をまいてから2カ月以上が経ち、大きく育ったトウモロコシにびっくり。一人5本までという約束で収穫を始めましたが、楽しさのあまり制限を超えてしまう子が続出。重い袋を抱え、笑顔で保育園に帰りました。



いっぱい採れました

※広報はちまたい9月4日号(No203)の印刷経費は1部46,872円、発行部数は10,400部です。経費の一部は広告料で賄われています。広告掲載については、市役所市長公室(☎・内線1213)まで。

